

令和7年度に新たに府内で発生が確認された病害虫②

■ シナチクノメイガ



▲幼虫



▲雌成虫

■ キモンホソバノメイガ



▲幼虫



▲雌成虫



▲キモンホソバノメイガ
幼虫の頭部



▲つとを作る
キモンホソバノメイガ幼虫



▲キモンホソバノメイガ幼虫
による葉の被害

- ・ 両種とも、幼虫がタケ類の葉を食害する。
- ・ 幼虫は葉をとじ合わせて円筒状のつとを作り、その中に潜む。
- ・ 成熟した幼虫は、つとの中、あるいは外に出てうすいまゆをつくりサナギになる。
- ・ 被害が大きいと緑葉がなくなり、株全体が枯死する場合がある。